【Ver. 2409】

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば，他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて，研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので，その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

ただし、すでに研究結果が集計又は公表されている場合、再解析が困難な場合、対応表が廃棄されている場合、又は個人を識別できない状態となっている場合には、個別の情報を研究結果から除外したり、公表済みの研究結果を取り消したりすることができない場合があります。

＜研究課題名＞

電子カルテ縦断データを用いた慢性腎臓病の予後予測及び診療支援基盤の構築（CKDLink 研究 Phase 1）

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野（日本大学医学部附属板橋病院 腎臓・高血圧・内分泌内科）　研究責任者　小林 洋輝

＜研究期間＞　機関の長の初回許可日　～　令和 13（西暦 2031）年　7 月　31 日

＜対象となる方＞

2009 年 1 月 1 日から 2031 年 1 月 1 日までに当院を受診した 18 歳以上の方で、検査結果から慢性腎臓病と確認された方

＜研究の目的＞

通常の診療で記録された情報を使って、腎機能の変化、合併症、治療状況などを調べます。また、将来の腎不全やその他の健康上の問題を予測・評価する方法を開発し、今後の診療支援に役立つ基盤を作ることを目的とします。

＜研究の方法＞

診療で既に得られた情報のみを利用する後ろ向き観察研究です。電子カルテの情報を整理し、統計や機械学習（コンピューターによる予測技術）を使って研究用 ID に置き換えたデータを解析します。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

年齢、性別、受診日、身長、体重、血圧、血液・尿検査、薬、病名、診療録に記載された診療内容・治療方針などの文章情報、入退院、手術や処置、透析、腎移植、院内での死亡など、通常診療で記録された情報を使用します。研究のために血液などを新たに採取することはありません

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院 腎臓・高血圧・内分泌内科　研究責任者　小林 洋輝

電話：03-3972-8111（内線:8754）

※研究対象者とは，以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方